

第 1 回 城東小学校運営協議会実施報告書

1 第 1 回学校運営協議会の開催について

- (1) 開催日時 令和 2 年 5 月 1 1 日(月)～
 (2) 開催場所 協議資料を渡し、承認及び意見を返信してもらう

2 出席者した学校運営協議会委員の氏名・所属等及び出席状況

| 氏 名 | 所属等 | 出欠 | 氏 名 | 所属等 | 出欠 |
|-------|-------------------|----|-------|--------------|----|
| 山田 俊朗 | 雲部地区自治会長会会長 | ○ | 今井 進 | 学識経験者 | ○ |
| 山本 晴朗 | 日置地区自治会長会会長 | ○ | 小野 輝久 | 城東小・幼PTA会長 | ○ |
| 今西 和義 | 後川地区自治会長会会長 | ○ | 児島 佳史 | 見守り隊コーディネーター | ○ |
| 西家 幸男 | 篠山東青少年健全育成推進協議会会長 | ○ | 木村 暁 | 城東小学校校長 | ○ |
| 向井 祥隆 | 保護司会会長 | ○ | 藤本 豊記 | 城東小学校教頭 | ○ |
| 中野佳代子 | 学識経験者 | ○ | 木村 如宏 | 城東小学校主幹教諭 | ○ |

3 主な協議事項及び主な意見内容

(1) 学校からの学校運営方針等について

- ・学校教育目標「よく学び、よく遊び、よく食べる 自立して未来に挑戦する城東っ子の育成」
- ・基本方針 ～全ては「信頼関係」から～
 - ① 体験を通して、自立への力を育成 ② 授業でつけた力を試す機会を生かす取組を進める
 - ③ 安全・安心な学習環境を整える

(2) 意見

- ・学校教育目標の具現化に向け、児童のちょっとした気づきや成長を認めながら、それぞれの立場で「こんな児童になってほしい」ことをわかりやすく具体的に話を積み重ねていってほしい。
- ・「つながりをもって」「対話を大切に」「寄り添った」等の考え方で内容を一層深めていきたいと考えておられることはとても大切。ただ、新型コロナ第2波がやってくることも予測しながら一部制限したり、工夫したりしていかなければならない。
- ・この2か月ほど十分な学習ができていない状況を考えると、確かな学力の定着のために「基礎基本の徹底」が重要であるのではないか。

※学校教育方針について、全委員から書面での承認をいただいた。

◇コミュニティ・スクールについて

(1) 今年度申し送り事項の確認と学校の方向性について説明

- ・城東っ子応援隊の1つ、放課後見守り隊の体制づくりを市教委 社会教育課と連携しながら進め、その充実を図っていく
- ・事業計画・予算についての承認
- ・4月全戸配布コミスクカレンダーの確認

(2) 意見

- ・地域子ども達との接点を置く持ちたい。 → 授業参観等、学校に来てもらう機会を増やす。
- ・コロナ終息に向けて、学校・地域・保護者が一体となって頑張っていきたい。
- ・コロナ蔓延で被害を被ったのは子どもたち。3地区の地域行事はすべて中止。落ち着けば3地区合同の事業を計画したい。
- ・盆おどり、通学合宿も中止するが、極力学校中心の活動に協力したい。

4 今後の予定及び方向性

○第2回学校運営協議会

- ・日時 令和2年7月下旬ごろ 13:40～ 授業参観 14:15～ 学校運営協議会
- ・内容 今後の取組について、城東っ子応援隊について

